

事務事業の概要・計画 (PLAN)

事務事業名	青少年問題協議会運営事業	会計名称	一般会計		担当課	社会教育課	
		予算科目	10 款 5 項 1 目	事業番号	4680	所属長名	森田 誠司
事業評価の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 評価対象事業 <input type="checkbox"/> 評価対象外事業 (事業の概要・結果のみ)				担当責任者名	矢野 真人	
法令根拠等	伊予市青少年問題協議会設置条例				実施期間	【開始】	平成 17 年度
総合計画での位置付け	健康福祉都市の創造 次代を担う子供たちの育成支援					【終了】	平成 年度(予定) <input checked="" type="checkbox"/> 設定なし
総合計画における本事業の役割	次代を担う子どもたちの育成支援。						
事業の対象	青少年問題協議会委員			事業の目的	青少年の指導、育成、保護及び矯正に関する総合的な調整を図る。		
事業の内容 (整備内容)	青少年の指導、育成、保護及び矯正に関する総合的施策の適切な実施をするために連絡調整が必要な場合に適宜開催する。			昨年度の課題に対する具体的な改善策	「いじめ防止対策推進法」との関連性を検討し、外部評価の対象外とすることも検討する。		

事業活動の内容・成果 (DO)

事業費及び財源内訳 (千円)							事業活動の実績 (活動指標)					
項目	前年度決算	当初予算額	補正予算額	継続費その他	翌年度繰越	決算額	項目	単位	27 年度実績	28 年度予定	9月末の実績	28 年度実績
直接事業費	114	114	0	0	0	0	協議会開催回数	回	0	1	0	0
財源内訳												
国庫支出金		0	0	0	0	0						
県支出金		0	0	0	0	0						
地方債		0	0	0	0	0						
その他		0	0	0	0	0						
一般財源	114	114	0	0	0	0						
職員の人工 (にんく) 数	0.00	0.08				0.08						
1人工当たりの人件費単価	8,042	8,086				8,086						
※ 直接事業費+人件費	114	761				647						
主な実施主体	青少年問題協議会委員		実施形態 (補助金・指定管理料・委託料等の記載欄)		委員報酬							
向こう5年間の直接事業費の推移 (千円)					29 年度	30 年度	31 年度	32 年度	33 年度	5年間の合計		
					114	114	114	114	114	570		
成果指標	指標	協議会開催回数	単位	回	⇒	区分年度	27 年度	28 年度	29 年度	目標 毎 年度		
	指標設定の考え方	青少年問題検討に関する重要な審議案件が発生した場合に協議会を招集する。				目標	1	1	1	1		
	指標で表せない効果					実績	0	0	0	0		

事務事業評価 (CHECK)

新たな課題や当初の改善策に対する対応状況 (今年度の途中経過)		開催される時は、市内の青少年問題がクローズアップされた時なので、未開催がベターと考えます。									
事業	自己判定 (担当責任者)	妥当性	目的の妥当性	5 4 3 2 1 この事業では施策の目的を果たすことができない。	3	合計点が 14~15: S 10~13: A 8~9: B 5~7: C 3~4: D	B	事業成果・工夫した点 事業の苦労した点・課題	特にありません。		
			社会情勢等への対応	5 4 3 2 1 社会情勢等のニーズに合致する。又は、行政管理上必要な事業である。	3						
			市の関与の妥当性	5 4 3 2 1 社会情勢又は行政管理事務に対応しておらず、見直しが必要である。	3						
		有効性	事業の効果	5 4 3 2 1 市は関与しないで、民間や市民団体に委ねるべきである。	3						
			成果向上の可能性	5 4 3 2 1 市民生活や行政内部の課題解決に大いに貢献している。	3						
			施策への貢献度	5 4 3 2 1 市民生活や行政内部の課題解決になっていない。	3						
	効率性	手段の最適性	5 4 3 2 1 既に相応の成果を得ているが、まだまだ成果向上の余地がある。	3							
		コスト効率	5 4 3 2 1 今後、成果の向上が期待でき、事業継続の必要がある。	3							
		市民 (受益者) 負担の適正	5 4 3 2 1 目的は十分達成されており、事業継続の必要性は低い。	4							
	の	一次判定 (所属長)	妥当性	目的の妥当性	5 4 3 2 1 施策推進への貢献は多大である。	4	合計点が 14~15: S 10~13: A 8~9: B 5~7: C 3~4: D		A	事業の方向性 所属長の課題認識	■ 事業継続と判断する。 <input type="checkbox"/> 事業縮小と判断する <input type="checkbox"/> 事業廃止と判断する (判断の理由) 社会情勢に照らし必要な協議会と判断する。
				社会情勢等への対応	5 4 3 2 1 この事業では施策の目的を果たすことができない。	4					
				市の関与の妥当性	5 4 3 2 1 社会情勢又は行政管理事務に対応しておらず、見直しが必要である。	4					
有効性			事業の効果	5 4 3 2 1 市は関与しないで、民間や市民団体に委ねるべきである。	3						
			成果向上の可能性	5 4 3 2 1 市民生活や行政内部の課題解決に大いに貢献している。	3						
			施策への貢献度	5 4 3 2 1 市民生活や行政内部の課題解決になっていない。	3						
効率性		手段の最適性	5 4 3 2 1 既に相応の成果を得ているが、まだまだ成果向上の余地がある。	3							
		コスト効率	5 4 3 2 1 今後、成果の向上が期待でき、事業継続の必要がある。	3							
		市民 (受益者) 負担の適正	5 4 3 2 1 目的は十分達成されており、事業継続の必要性は低い。	3							
評価		一次判定 (所属長)	妥当性	目的の妥当性	5 4 3 2 1 施策推進への貢献は多大である。	4	合計点が 14~15: S 10~13: A 8~9: B 5~7: C 3~4: D	B	問題が発生した場合に開催される協議会であり、過去に開催されたことも無く、開催が無いことが一番であるが、子育て関係の他の機関との連携により、組織の見直しも検討してはどうか。		
				社会情勢等への対応	5 4 3 2 1 この事業では施策の目的を果たすことができない。	4					
				市の関与の妥当性	5 4 3 2 1 社会情勢又は行政管理事務に対応しておらず、見直しが必要である。	4					
	有効性		事業の効果	5 4 3 2 1 市は関与しないで、民間や市民団体に委ねるべきである。	3						
			成果向上の可能性	5 4 3 2 1 市民生活や行政内部の課題解決に大いに貢献している。	3						
			施策への貢献度	5 4 3 2 1 市民生活や行政内部の課題解決になっていない。	3						
	効率性	手段の最適性	5 4 3 2 1 既に相応の成果を得ているが、まだまだ成果向上の余地がある。	3							
		コスト効率	5 4 3 2 1 今後、成果の向上が期待でき、事業継続の必要がある。	3							
		市民 (受益者) 負担の適正	5 4 3 2 1 目的は十分達成されており、事業継続の必要性は低い。	3							

施策を踏まえた判断	二次判定	<input type="checkbox"/>	一次判定結果は以下の点について良好と評価し、更なる事業推進を求める。	⇒ 指摘事項を踏まえ、事務改善、事業推進に努め、今年度の事務事業評価シートに反映させること。
		<input checked="" type="checkbox"/>	一次判定結果のとおり事業継続と判断する。	
		<input type="checkbox"/>	一次判定結果のとおり事業継続と判断するが、以下の課題を新たに追加する。	
		<input type="checkbox"/>	一次判定は以下の点について外部評価が必要と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。	
		<input type="checkbox"/>	一次判定結果のとおり事業縮小と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。	
		<input type="checkbox"/>	一次判定結果のとおり事業廃止と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。	
		<input type="checkbox"/>	既に事業廃止が決定していることから、廃止に向けた手続を行う。	

行政評価委員会の答申	外部評価	<p>答申の内容</p> <div style="border: 1px solid black; height: 100px;"></div>
------------	------	--

今後の方向性 (ACTION)

の経営者判断	事業の方向性		コメント欄
	<input type="checkbox"/>	さらに重点化する。	
	<input checked="" type="checkbox"/>	現状のまま継続する。	
	<input type="checkbox"/>	右記の点を見直しの上、継続する。	
	<input type="checkbox"/>	事業の縮小を行う。	
	<input type="checkbox"/>	事業の休止、廃止を行う。	